

平成 29 年 7 月 12 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 森山涼子

2. 講師氏名: Reto Hofmann

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 29 年 7 月 11 日 (火) 15: 50 ~ 16:40

5. 参加生徒: 1 年生 1 人、 2 年生 114 人、 3 年生 0 人 (合計 114 人)

備考: (例: 理数科の生徒) 国際英語科の生徒

6. 講演題目: From the world to Japan (and Back)

7. 講演概要:

予め、6 つの質問を送付し、その質問に答える形で講演を進めてもらった。質問は、①自国について、②どうして日本で歴史家になったか、③沖縄についてどう思うか、④研究内容の興味深い点、⑤論理的に考える事と批判的に考える事はなぜ重要か、⑥沖縄の未来を担う学生達へのメッセージ、の6つである。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 45 分 質疑応答時間 5 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクターによる講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講師が送付した資料をもとに作成したワークシート(英文訳と語彙)

10. その他特筆すべき事項: